

第99号・100号 合併号

育成会 会報

平成29年度版

発行所

一般社団法人
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1773
FAX (082)537-1778
編集責任 副島宏克

第43回広島県知的障害者福祉大会・
第16回はつらつ大会(本人大会)
(西部圏域大会・大竹会場)開催にあたって



第43回広
島県知的障
害者福祉大会

大会実行委員長 二階堂 正子
(大竹市中心障害児・者手をつなぐ育成会会長)

えして御講演をいただきます。
身近な地域で支援を受けられる

害者福祉大会(西部圏域大会・大竹会場)並びに、第16回はつらつ大会(本人大会)を大竹市にて開催するにあたり、大竹市は勿論のこと県内各育成会、親の会をはじめ、廿日市市周辺や県内各市町やそれぞれの社会福祉協議会並びに各種団体の皆様方の障害者に対する御理解をいただき、献身的なご努力とご協力を心から深く感謝申し上げます。主題「障害者の高齢化・重度化や親なき後も見据えて」について筑波大学人間系(障害科学域)助教授大村美保先生をお迎



共生社会の実現は誰にとっても優しい、暮らしやすい生活の実現です。社会資源の少ないこの町でこのまま何も行動せず何もないままだったら我が家に住み続ける事さえも困難となるでしょう。何とか解決の一步を踏み出しましょう。

午後のシンポジウムは「わがまちで安心して暮らし続けるために」をテーマに助言者大村美保先生、コーディネーター広島県手をつなぐ育成会副島宏克会長、シンポジスト大竹市健康福祉部福祉課課長金子しのぶ様、大竹市社会福祉協議会会長山本和彦様、大竹市中心身障害児・者手をつなぐ育成会副会長尾池菜緒美さんが現状と課題を出し合います。そして今後のこの町の地域支援拠点を整備するために必要な福祉サービス相談業務を中心とするネットワーク、一人暮らしの体験、緊急時の対策、人材確保、人材育成等を目指します。

これからの育成会を若い方々に継いで、私達も応援、協力をしていきます。

県内各地域からたくさんの方加者にお越しいただきますようよろしくお願いいたします。

大村美保先生のご紹介

筑波大学人間系障害科学域 助教、社会福祉士

(略歴)

1996年 慶應義塾大学卒業。その後、社会福祉法人全国社会福祉協議会、中央区障害者生活支援センター来夢、東洋大学福祉社会開発研究センターにおいて勤務

2012年 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画局研究部研究員

2015年 筑波大学人間系障害科学域 助教(現在に至る)

大村先生は知的障害のある人の就労を含めた地域生活と所得保障との関係について実証的な研究をしてこられました。社会福祉事業の全国での調整(全社協)のほか、福祉の現場経験もされてきました。特養(岡山、長崎)、重症心身障害児施設(長崎)、障害者相談支援事業(さいたま市)など、相談支援や生活支援の現場と組んで実態調査などを行ってられます。



だい かい たいかい ほんにんたいかい おおたけ かいさい
第16回はつつ大会 (本人大会) を大竹で開催します!

げんちじっこういんちよう にかいどう としひさ
現地実行委員長 二階堂 聡久
な か ま かい かいちよう
(NAKAMA会 会長)

みなさん こんにちは。

このたび、第16回はつつ大会を大竹で開催することになりました。オープニングはともし
び太鼓の演奏を披露したいと思います。そして、30年間私たちをご指導して下さった亀居城
太鼓保存会の皆さん、そして僕達をいつも支えて下さったメンバーのお母さん達に心からお
礼を申し上げます。「ありがとうございました。」

今年の大会スローガンは「みんなが輝いて安心して暮らせるまち和太鼓ひびく大竹で輪を
広げよう」です。みなさん、たくさん友達をつくって下さい。

午前中の行事は行政の方との話し合いをします。自分達の日頃から疑問に思っている事な
どいろいろ意見を出して勉強をして解決していきたいと思います。

午後は第1・第2 アトラクションがあります。大竹市出身の歌手、二階堂和美さんも来てくれ
ます。みんなで楽しく歌って踊って下さい。

そして、今回は終わりの行事を一般大会の人達と合同でします。しっかり
決議文を聞いてもらいたいと思います。



～二階堂和美プロフィール～



歌手。広島県大竹市生まれ、在住。
1998年より本格的に音楽活動を開始。これまでに単独作として13作品をリリース。
代表作は2011年発表の『にじみ』。
2013年公開のスタジオジブリ映画『かぐや姫の物語』の主題歌「いのちの記憶」を作詞作曲、歌唱したこ
とで広く知られる。
2015年、RCC中国放送の“被爆70年プロジェクト”のテーマソングとして「伝える花」を発表。
中国新聞での連載エッセイ執筆や、NHK「おかあさんといっしょ」、小泉今日子さんらへの楽曲提供、ま
たCM歌唱も「サントリーやさしい麦茶」「サッポロ一番」他多数。
地元では大竹市の公式イメージソング「大竹で生きている」(2014年)の制作や、小方学園学園歌の作曲
(2013年)、また自坊の仏教婦人会を中心としたコーラスグループの指揮・指導なども行っている。

大竹市中心身障害児・者手をつなぐ育成会って???

★私たち大竹市中心身障害児・者手をつなぐ育成会は結成から50年を迎えます。本当に長い長い道のりをたくさん仲間と手と手を取りあつて歩んできました。現在は会員は30名ほどですが、いつもワイワイにぎやかに活動しています。勉強会やクリスマス会等を開催したり、スポーツ大会や地域の福祉まつりにも積極的に参加して、社会参加の推進に取り組んでいます。昨年度は、ライオンズクラブ様のご協力をいただいて、山口県の周防大島へ遊びに行ってきました。今年は島根県の水族館に行き、みなさん楽しそうでした。

★NAKAMA会（なかまかい）という本人部会があります。以前は、大竹青年教室と言っていました。横文字にすると「かっこいいかな?」と本人部会の仲間で名称を変えました。NAKAMA会では、自分たちで毎年活動計画を話し合つて、調理実習や手芸などを企画したり、宮島などへのお出かけやバザー出店も実施してきました。そして、NAKAMA会がとても大切にしているのは、ともしび太鼓の練習と演奏です。自分

たちもいろいろと勉強をして一歩前進!メンバー全員たのもしくなりました。



NAKAMA会メンバーと二階堂和美さん

★ともしび太鼓
ともしび太鼓は昭和62年に広島県精神薄弱者の大会を開催した時に結成しました。今年で30年になります。
「ともしび」という曲をプレゼントしてもらつてみなさんの前で演奏しました。

小さなともしびが集まって大きな炎になって、頑張れという意味です。
太鼓も見た事もない仲間、バチを持つ事から礼儀作法も教えてもらいました。
お陰でメンバーも立派な成人になりました。これからも大切に頑張ります。
★そして、私たちの活動で忘れてはならないのは、長年支えてくださっているボランティアのみなさんです。私たちだけではできないことは限られます。たくさんボランティアのみなさんにとってもとてもお世話になり、今日のわたしたちがあるのです。
★これからの課題
私達の大竹育成会には、幼年部・児童部・青年教室があります。
それぞれに活動費をもらつて活動します。
幼年部・児童部の活動が足踏み状態です。
今回の大会開催にむけて、小石を投げてみました。少しずつ動きがみえて来



ました。育成会を基盤にそれぞれのグループも仲間に入つてもらい頑張つていけるとどんなにいいだろうと感じます。
それぞれで行動して一杯頑張つて満足感は得られます。
頑張つたという気持ちの一つにして、大きな強い団体で前進していく事の必要性を感じます。

大竹市の事業所や活動を紹介します

就労継続支援B型事業所 大竹さつき作業所

こんにちは、大竹さつき作業所です。私たちの作業所は車で10分走ったら山口県という県境に位置しています。作業所を利用して21名利用者さんの年間の出席率は90%を超え、毎日楽しく元気に作業に頑張ってくれています。

そこで、どんな作業をしているのかを紹介をします。
・業者さんからの下請け作業
教材や車部品の組立・点検など。

・製紙の加工。
・総合福祉センターサントピア館内の清掃

・喫茶(茶つき)の営業

コーヒーは注文を受けて豆を挽きます。コーヒー、紅茶の注文には手作りのおいしい生キャラメルがつきます。そして今「茶つき」オリジナル焼き菓子を販売するため試案中です。まずは、サブレからこのサブレは保護者さんの提案で大竹市のシンボルマークになっている『鯉』とみんなに愛してもらえ作業所に、をコラボして『恋サブレ』と

名づけました。出来上がりを楽しみに待っていてください。



もちろん、さつき作業所は作業をするだけでなくいろいろな行事も行っています。

社会見学・そうめん流し・宿泊研修・クリスマス会・もちつき・地域のスポーツ大会への参加など。

作業所の開所日

月曜日・金曜日(祝祭日、盆正月を除く)

利用者さんの利用時間は9時30分から15時30分
お近くへお越しの際はぜひお気軽にお立ち寄りください。

就労継続支援B型事業所 アイビー作業所(心に病をお持ちの方)

こんにちは、アイビー作業所です。平成24年、家族会から引き継ぎ大竹市社会福祉協議会が運営をしています。古民家を借り上げ、少人数で家庭的な雰囲気



気の中で、作業や仲間との話、レクリエーションなどを行いながら過ごしています。無理なく本人さんにあった時間帯(午前・午後)を利用していただいています。

○作業内容

・事業所からの下請け作業(プラスチックの組み立て、バリ取りなど)
・イベント用作品づくり(廃油石鹸・手袋の染色・ドーナツ作りなど)

・農作業(野菜づくり)

・ソーシャルクラブへの参加(月1回レクリエーションなど)

○営業日

・月曜日から金曜日(祝日は休み)
・9時30分から15時30分

○定員

12名

○場所

大竹市南栄2丁目11番30号
電話(0827)52-2147

多機能型事業所 レオーネ大竹

レオーネ大竹は、一つの事業所で二つの事業(生活介護事業、就労継続支援B型事業)を実施する大竹市で最初の「多機能



総合福祉サービス
株式会社スマイル

型事業所」です。
生活介護事業

活動は、創作やレクリエーションを中心に行っています。就労を目指している方には仕事のお手伝いをしてもらうこともあり、色々な可能性を引き出して自立へのステップアップを目指していきます。個性を大切にしながら、その人に合わせて活動できる場のご提供をします。

就労継続支援B型事業

生産活動としては各種パッキンはめ込み、ダンボール組立を主な仕事としています。その他にも期間限定の仕事や創作など：いろいろな仕事があります。その人らしく、その人に合わせて活動できる場のご提供、個性を大切にしながら、安心して通える場所です。

詳しくは左記にご連絡ください。
多機能型事業所 レオ・ネ大竹

大竹市小方一丁目12-6
TEL(0827)35-5536

小島新開の家 (デイサービス事業所)

身体・知的・精神に障害のある、児童・成人の方々に日中一時支援事業として、各種の機能維持訓練と創作活動やスポーツ、入浴サービス等を行っています。小島新開では庭に色とりどりのお花が賑わっています。その

横に小さな畑をつくり、サツマイモを育ててみようと思いません。みんなで育てる



イモはきつとあまくておいしいはず！

昨年からの取り組みでいた『小島新開のうた』が完成しました。機会があればぜひお聴きください。そればと思いません♪



放課後等デイサービス HOORAY (フレイ)

はじめまして。放課後等デイサービスHOORAY (フレイ) 代表の沖と申します。

放課後等デイサービスとは、児童福祉法に基づいたサービスで児童の療育・居場所づくり・

保護者様のレスパイトケアを主としています。

私たちのデイサービスで大切にしていることは「お子様の可能性を最大限に引き出せる環境づくり」です。そのために、療育面では保育士、看護師、介護福祉士を中心に、活動面では美術講師、演出家、リトミック講師など各分野の専門家を配置することで、スマールステップからより専門的なものまで、感覚統合を軸としたステージアクトプログラムなどの活動を行っています。

《活動を一部紹介します！》

- ボルダリング ○演劇 ○フレイフアーム ○楽曲制作
 - トランポリン ○ピアノレッスンなど
- ご予約・お問い合わせはお気軽にご連絡ください。(担当：沖)

大竹市新町1丁目8-3
(大竹駅前徒歩1分)
TEL0120-688-707

♪「ポップらんど」 療育リトミックグループ 一緒に音楽を 楽しみませんか？

私たち「ポップらんど」は、障害がある人とその家族が、音楽を身体で感じて、曲に合わせて体を動かしたり演奏したりして、音楽療法で心と体を育んで

います。

毎月2回土曜日
10:30~11:30
サントピア大竹3F軽運動室
講師 落合由美 先生
連絡先 東條

TEL:082715311109



♪大竹市社会福祉大会(大竹ふれあい健康・福祉まつり)で、トーンチャイムを演奏しました♪

♡お知らせ♡

ポプザウルス & ポップらんど
ジョイントクリスマスコンサート
2017・12・23(土)
13:30 開場
14:00 開演
入場無料
玖波公民館(大ホール)
(大竹市玖波1丁目10-1)





育成会が直面している課題とこれから

広島県手をつなぐ育成会
副会長 金子 麻由美

皆さま、日頃より育成会の活動にご理解とご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

また、この広島県育成会の会報が今号で100号の発行を迎えることができましたことに、あらためまして感謝申しあげます。

さて、全日本手をつなぐ育成会が、諸般の事情により六十有余年の歴史に幕を引き、新たに全国手をつなぐ育成会連合会を立ち上げて、早いもので三年が経ちました。そして、長年行われてきた権利擁護活動や政策提言等の委員会を地方が引き受けて活動しています。

新たな連合会は、55の正会員を8つのブロックに分けて、各ブロックで課題を検討して全国に挙げていく形態をとっています。昨年度から、私がその中国ブロック長を拝命しております。今年6月、もともと地方の状況や課題を知ろうと、全国連合会からのアンケートを集計した結果、中国ブロックも他のブロックと同じ様に若い会員の減少が多く挙げられていました。でも、対

策として全国連合会が昨年から行っている「地域活性化補助事業」の助成金を利用して、若い保護者が聴きたい内容の研修会をすることができ、若い会員を獲得することができ、また、障害者PTA連合会に声かけをして繋がるのもよい手段だと思います。

都道府県や各市町の活性化がなければ、全国の育成会は進むことはできません。その為に、ブロック内や県内でしっかり情報交換して連携を取ることが不可欠だと感じています。

また、近年全国で話題沸騰しているのがキャラバン隊です。先日の札幌全国大会でも特別分科会があり、「広島あび隊」の活動も発表してきました。知的発達障害児者に対する正しい理解を広めることが目的です。奇声を上げたり、びよんびよん跳ねたりしている人を「変な人！」ではなく、「何か困っているのかな？」というように見方を変えていくこと。特に子どもの頃から障害理解はとても大切だと実感しています。皆さまの市

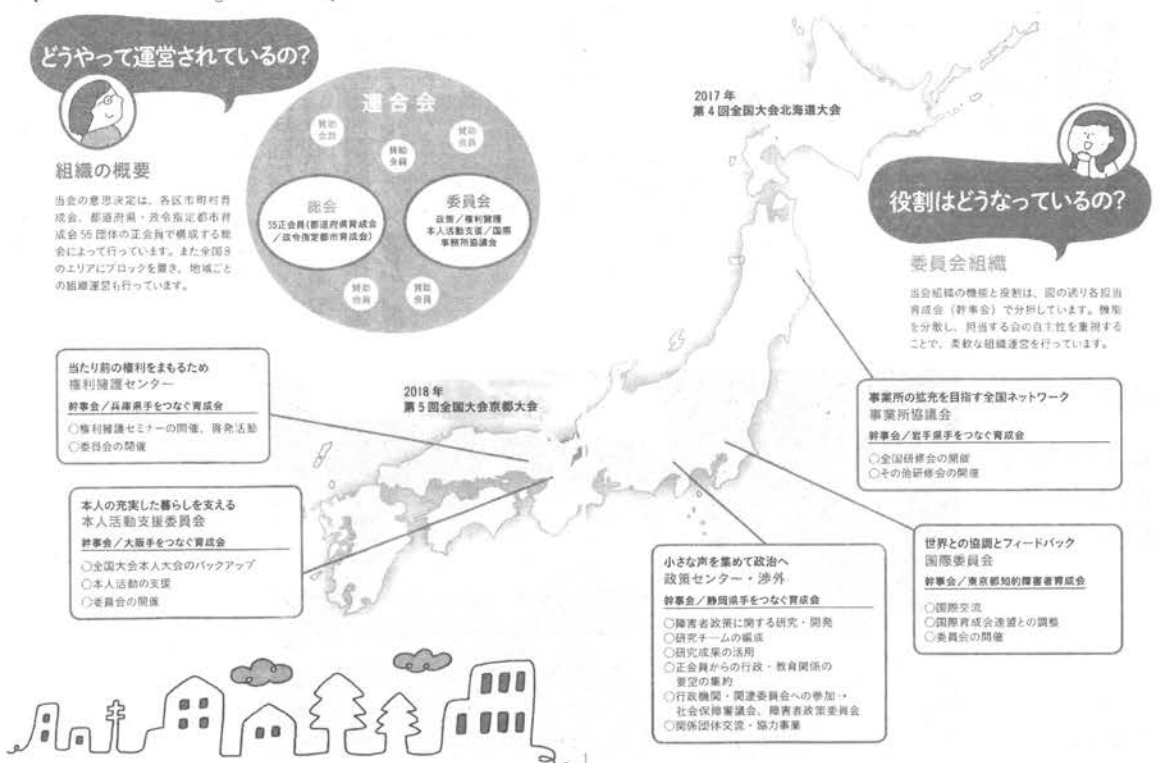
町でも体験して頂き、第2第3のあび隊が拡がっていくことを期待しています。

また、活動部会では、現在サポートファイルの見直しを県と相談しているところですが、

親が当たり前前にしている子どもへの支援を第三者につないだり、年金の申請で利用したり、本人の暮らしを護るツールだと思いま

「知的障害理解と権利擁護」は、育成会の1丁目1番地です。やまゆりの事件を風化させないよう、

これからも皆様とともに、育成会運動を進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



おめでとうございます

全国手をつなぐ育成会連合会 会長表彰
大崎上島障害児者「わかばの会」
会長 玉田 博 満 様

喜びの声

この度は、このような栄誉ある表彰を拝受いたしました心より感謝申しあげる次第です。

14年ほど前に市町合併に伴い大崎上島の3つの会（東野、木江、大崎）が一緒になって『大崎上島障害児者「わかばの会」』が結成され、以来、会長職を務めさせていただいてまいりました。これまでの活動や運動の中でも、町内の社会福祉法人に障害者福祉サービスの事業所を立ち上げる協力をいただいたことはまさに感無量です。歴史ある育成会がこれか

らも継続して運動し続けることを願い、また、障害のある人たちが地域で住み続けられるよう次世代につないでいきたいと思っております。



第4回 全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会北海道札幌大会

実施要綱

「今こそ創ろう！ 自信と誇りをもって生きる社会を共に」



平成29年 9月23日(土) 24日(日)

会場 ホテルロイトン札幌・かでの2・7
主催 全国手をつなぐ育成会連合会
北海道手をつなぐ育成会
札幌市手をつなぐ育成会

併催 第62回 北海道手をつなぐ育成会全道大会

全国手をつなぐ育成会連合会
全国大会(札幌大会)が開催されました

平成29年9月23日(土)・24日(日)

付添看護料共済

<http://www2.odn.ne.jp/hiro-ikuseikai/>

広島県手をつなぐ育成会

検索

この共済は3つの給付制度があります

- ①入院給付金 病気やケガで入院したときの補償 (共済)
- ②傷害見舞金 ケガで傷害を受けたときの補償 (地震・噴火・津波特約セット)
- ③第三者損害賠償金 日常生活中に偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物に損害を与えて法律上の賠償責任を負った場合の補償

プランは2つあります Aプラン (12,000円) , Bプラン (18,000円) /年間

補償内容 (Bプランの場合 年間掛金 18,000円)

入院給付金	・付添看護保険料	1日に付き	5,000~8,000円
	・差額ベッド費用	1日に付き	3,000円までの実費
	・入院諸費用	1日に付き	1,000円
	・入院一時金	1入院に付き	5,000円
傷害見舞金	・ケガによる入院	1日に付き	3,000円
	・ケガによる手術		15,000・30,000円
	・ケガによる通院	1日に付き	1,000円
	・ケガによる後遺障害		8万~200万円
	・ケガによる死亡		200万円
第三者損害賠償金	・対人・対物 1事故		5,000万円 限度 (自己負担なし)

詳しい資料のご請求、お問い合わせは下記までどうぞ。

《共済事務局》 一般社団法人 広島県手をつなぐ育成会

電話 082-537-1773 FAX 082-537-1778

《保険委託引受会社》 AIU保険会社 広島支店

担当 ジェイアイシーウエスト広島株式会社

電話 082-511-7025 FAX 082-511-7026

☎お気軽にお電話
ください。

津久井やまゆり園事件から1年が経過して

社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会 障害者支援施設 いくせい 施設長 倉 信一

津久井やまゆり園事件から1年が経過しました。割り切れぬ思いが消えませんが、怒りのような腹立たしさが残ったままです。

障害のある人が自ら輝く存在として
憎しみには、
手をつないで立ち向かおう

「津久井やまゆり園の事件から1年」

障害のある人が自ら輝く存在として、憎しみには、手をつないで立ち向かおう。このテーマは、社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会 障害者支援施設「いくせい」の施設長 倉 信一氏による講演内容の要約である。

講演の冒頭、倉氏は「1年が経過して、私たちが何をすべきか、何を考えなければならないか」という問いを投げかけた。彼は、この事件が社会全体に与えた衝撃と、障害者に対する偏見や差別の根深さを指摘した。同時に、障害者自身が「輝く存在」として認められたいという願いを述べ、社会と障害者の間に「手をつなぐ」という架け橋が必要だと訴えた。

倉氏は、障害者に対する「憐れみ」や「同情」ではなく、互いの違いを認め合い、共に生きていく姿勢を求めた。また、障害者支援施設が果たすべき役割や、地域との連携の重要性についても触れた。

講演の最後、倉氏は「手をつなぐ」という言葉を繰り返し、障害者と共に歩む道は長いと語り、希望を込めて締めくくった。

「手をつなぐ」より

り、あなたがあなたであるという事です。他者の「いのち」の尊厳を認めるという事は、自分以外のいろいろな人といっしょに生きていくという事を確認し尊重することに繋がってくると思います。

今回の事件で、犠牲になられた19人の方々のお名前は、遺族の方々の思いを尊重されたため公表されませんでした。遺族の方々が匿名での発表を希望されたということについては、理由は様々あると思いますが、どの方にも発

「いのち」の尊厳を侵さず認めるということだと思います。わたしがわたしであるという事は、お互いに

「いのち」の尊厳を侵さず認めるということだと思います。わたしがわたしであるという事は、お互いに

亡くなられた19人の方を、植松被告は否定し排除しました。かけがえのない日常生活を奪い、理不尽にも人生を命を奪い取ってしまった。暴力です。

相模原殺傷事件から1年

終日 冥福を祈る人、人、人

犯行現場を公開

大所帯でも細やかに 地域と交流、GHも

この複合記事は、相模原殺傷事件から1年経過後の現状と今後の取り組みについて詳しく報じている。記事には、犠牲者や遺族の追悼活動、現場の見学、関係者のインタビューなどが含まれている。

「終日 冥福を祈る人、人、人」という見出しは、事件の深刻さを強調している。また、「犯行現場を公開」の項目では、現場の見学がどのように進められているか、そしてそれが社会に与える影響について詳しく説明されている。

「大所帯でも細やかに 地域と交流、GHも」という見出しは、社会福祉法人が地域とどのように連携し、障害者支援に取り組んでいるかを詳しく紹介している。GH（グループホーム）の役割や、地域との交流の重要性についても触れている。

一般社団法人生命保険協会広島県協会様
アンジュヴィオレ広島様
より「ご寄附をいただきました」



生命保険協会の藤原事務局長から
目録を受け取る副島会長

昨年に続き今年も、一般社団法人生命保険協会広島県協会様より、広島県障害者支援課を通じて社会貢献活動の一環として、女子サッカーチャレンジリーグ「アンジュヴィオレ広島」vs NGUラブリッジ名古屋「観戦招待（100名、20万円分）」のご寄附をいただきました。さらに、今年は、J1「サンフレッチェ広島」vs大宮アルディージャ「観戦招待と、J1「サンフレッチェ広島」vsヴァンフォーレ甲府「観戦招待（親子46組92名、



生命保アンジュヴィオレ広島様から
今治タオル200枚をいただきました

20万円分）の合計40万円のご寄附をいただきました。また、アンジュヴィオレ広島様より、応援グッズの今治タオル200枚をご寄附いただきました。タオルを進呈していただき、チームキャプテンの山縣尚実選手も育成会を訪問してくださいました。金子副会長が「このタオルを振って、しっかりと応援させていただきます！」と激励の言葉を贈りました。7月15日（日）福山市竹ヶ端運動公園（福山市水呑町）で行

われた「アンジュヴィオレ広島」vs NGUラブリッジ名古屋の試合には、福山市内の障害者、家族、施設職員等100名が、迫力あるプレーに大きな声援と拍手を送りました。試合後、「初めて女子サッカーを観て、とても楽しかったです。また応援に行きます。」と感想を言ってくれた人もいました。そして、サンフレッチェ広島様からは、試合前の選手ウォーミングアップ見学会にご招待い



スタンドから声援を送る招待客

アンジュサッカーに声援

福山市内の知的障害者を招待した女子サッカープレナスチャレンジリーグ西地区の試合が15日、同市水呑町の竹ヶ端運動公園であった。20～50代の障害者や家族、施設の職員計約100人が観戦し、スタンドから声援を送った。試合はアンジュヴィオレ広島-NGUラブリッジ名古屋戦。就労支援事業所、ふくやまグリーンメイト

福山で障害者や家族が観戦
（三吉町南）で働く御幸町の城下昇さん(35)は「太鼓や歓声でにぎやかな雰囲気を楽しんでいた。初めて見る女子サッカーは迫力がある」と喜んでいました。福祉団体に物品を贈る奉仕活動が続ける生命保険協会県協会（広島市中区）が昨年に続き観戦を企画。県手をつなぐ育成会（西区）が参加者を募った。（高本友子）

中国新聞に掲載されました！
チームからいただいたタオルを振って大声援！

ただきました。初めてJ1リーグの試合を観戦して感動した人、間近で選手の練習を真剣な眼差しで見入った人、スタンドにいるサポーターの熱気あふれる応援を始めて体験した人など、参加した人たちは色々な表情を見せてくれました。生命保険協会広島県協会様、アンジュヴィオレ広島様、そしてサンフレッチェ広島様には、競技スポーツと障害者との交流や、障害者がスポーツに取り組

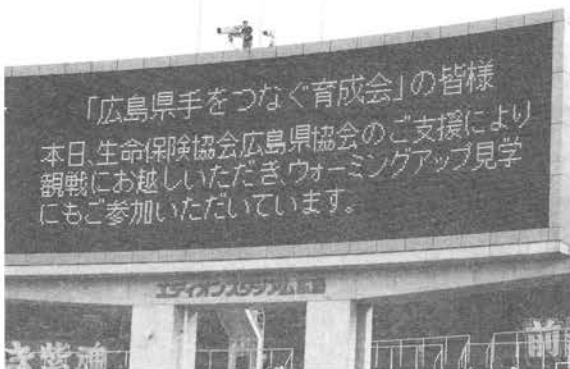


記念写真をとっていただきました！

8月19日(土) J1【サンフレッチェ広島 VS ヴァンフォーレ甲府】戦



こんなに間近で練習を見ることができました！



電光掲示板にも表示していただきました！



エディオンスタジアムで
育成会コールをしていただきました！

むきっかけづくりとなるよう、一層の社会参加を促進することに大きく寄与していただきました。た。これからも、障害がある人
たちへのご理解、ご支援とご協力をよろしく願っています。

6月25日(日) J1【サンフレッチェ広島 VS 大宮アルディージャ】戦

全国手をつなぐ育成会連合会主催 第6回権利擁護セミナーが 広島市で開催されます！

とき 平成30年1月26日(金) 10:20~16:20
ところ 広島市総合福祉センター(ビッグフロント)5階
(広島市南区松原町5-1)
参加費 2,000円
定員 200名
(定員に達した時点でしめ切ります。お申し込みはお早めに！)
テーマ 「障害者の権利擁護を地域の活動につなげよう」



今回のセミナーでは、障害者差別解消法や虐待防止法等、権利擁護に関する諸制度を横断的に取り上げて、それぞれの地域での身近な障害理解啓発活動へつなぐきっかけにしましょう。育成会でおなじみの、又村あおいさんや関哉直人弁護士の講演、地元のキャラバン隊「あび隊」や福岡市キャラバン隊の実演もあります。お楽しみに！

申込み 所定の申込書をFAX等で各団体でとりまとめて、兵庫県育成会へ送っていただき、参加費をお振込みください。
※要綱、申込書は広島県育成会のホームページから印刷できます。

第6回きらっと光る人生を考える 研究大会を開催します

とき 平成29年12月16日(土)
ところ 広島県健康福祉センター8階
(広島市南区皆実町1-6-29)
参加費 3,000円
定員 250名(定員に達した時点でしめ切ります。)
テーマ 「自分の住みたいところで、きらっと光る人生を送る」

障害者の重度化・高齢化や「親なきあと」を考えると、障害者の生活を地域で支えるための『地域生活支援拠点』の整備が急がれています。環境条件を整備する(地域の問題としての共有化)ためにはどのような課題があり、何が必要なのかを明らかにし、「すばらしい発想」、「発想を生かし推進するエネルギー」、「着実に実行していく実践力」についてしっかり議論し、法施行3年の見直しに対して提言します。



申込み 所定の申込書をFAXで広島県育成会へ送っていただき、参加費をお振込みください。
※申込書は広島県育成会のホームページから印刷できます。

ヘルプマークとヘルプカードをご存知ですか？

「ヘルプマーク」は、外見では分からない障害や病気がある人が身に付けて、周りの人に配慮が必要なことを知らせて、援助を得やすくするためのストラップ型のマークです。

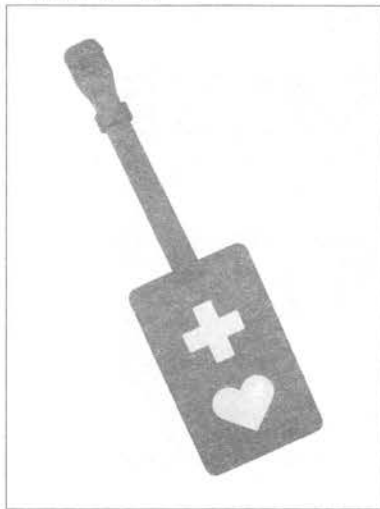
「ヘルプカード」は、災害や緊急時、日常生活で困ったとき等のために、緊急連絡先や必要とする支援内容等を記載して携帯する名刺大のカードです。

9月8日より「ヘルプマーク」「ヘルプカード」はお住いの市町福祉課等でも無償配布されています。

また、「ヘルプカード」は広島県のホームページからもダウンロードできます。

詳しくは、広島県障害者支援課のホームページをご覧ください。

ヘルプマーク




ヘルプカード

このカードの中に
お願いしたいことが書いてあります。


中を開いてみてください。

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



広島県



氏名	(男・女)		
住所			
生年月日	年 月 日	血液型 (型)	
連絡先	- -	Rh	+ -
緊急連絡先	()		
障害名・病名等			
かかりつけ医療機関			
TEL	- -	(主治医)	
理解・援助・配慮等をお願いしたいこと			

「2017ボウリンピックinはつかいち」開催のお知らせ

開催日 平成29年12月9日(土)
開催場所 ミスズボウル(広島市)
広島県育成会ホームページに掲載していますので、
皆さまふるってご参加ください。

はつらつ友の会「平成29年度なんでも相談会&本人交流会」

開催のお知らせ

開催日 平成30年1月28日(日)
開催市 広島市(育成会総合福祉センター)

今年度は、『福祉サービスの利用について』『親なきあとについて』
をテーマに話し合います。参加したい人は、12月の初めごろに
本人部会のある各育成会に開催要綱と参加申込書を配布します
ので、もうしこんでください。

情報満載で読むと元気や勇
気が湧いてくる『手をつな
ぐ』は、幼児期・学齢期の保
護者の方にもおすすめです。

購読年会費
3,900円(税込、送料込)
(毎月届きます)



『手をつなぐ』の購読のお問合せは、県育成会事務局まで
電話 082-537-1773 FAX 082-537-1778

編集後記

今年度はカープがリーグ連覇をして
広島中を沸かせてくれました。あの
低迷期を乗り越え、選手すら口にし
る「まさか!」をひっくり返したこの
勢いの源はどこにあるのでしょうか？
カープは12球団、選手間の仲がい
いと言われていますが、選手だけで
なくチーム全体がベクトルを合わせ
た結果が、誰もがあつと驚くような
成果につながっているのではないで
しょうか。

今、私たちの手をつなぐ育成会も
全国でこの「ベクトルを合わせる」作
業に着手しています。育成会の存在
意義や役割の明確さが見出しにくい
今こそ、「ベクトルを合わせる」ため
に様々な情報をしっかりとつかみ、方向
を見失わないようにしていきたいも
のです。

付添看護料共済事務局より

各支部の皆様にはご新規申し込み等
お手続きでお世話になっております。

平成30年度より、年度途中のご加入
は月の初日からとなります。詳細は追
ってお知らせさせていただきますので、
よろしくお願ひいたします。

ご不明な点などがございましたら、
共済事務局までお問合せください。

TEL 082-537-1773
FAX 082-537-1778